



### 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。 「第63期中間報告書」の発行に当たり、2019年2月期中間期の業績および今後の経営戦略等につきましてご説明いたします。

当社は今後とも、広く社会に貢献する、子供たちのための専門店チェーンとして、さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様には、変わらぬご愛顧と一層のご支援を 賜りますようお願い申しあげます。

代表取締役社長 大村 禎史

## Q

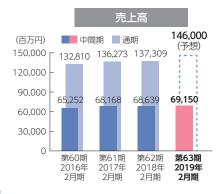
# 2019年2月期中間期の総括と通期の業績予想についてご説明ください。

わが国経済は緩やかに回復しているものの、各国間 の通商問題の動向や相次いで発生した自然災害など の影響から、先行きが不透明な状況となっております。

このような環境下、当中間期におきましては、出店が、純増30店舗と計画を上回るペースで進み、イン

ターネット販売も順調に拡大した一方で、既存店舗での売上が伸び悩み、売上高は691億円(前年同期比100.7%)となり、売上総利益は前年同期を僅かに下回りました。

販売費及び一般管理費(経費)は、店舗数が増加する中、効率的な要員配置を進めたことなどで人件費等を削減できたものの、地代家賃等が増加し、全体では前年同期比101.2%の増加となりました。









その結果、営業利益、経営利益とも前年同期を下回 り、当中間期の純利益も20億円(前年同期比86.7%) と減益となりました。

通期の業績につきましては、期初の予想を据え置き、 売 上高1.460億円(前期比106.3%)、営業利益82億円 (同120.8%)、経営利益85億円(同119.2%)、当期純 利益57億円(同119.9%)としております。

適時適切な価格設定による売上高の拡大と経費の 伸びの抑制的なコントロールの継続に取り組み、業績 予想の達成に努めてまいります。

#### 今後の経営戦略と 中期的な目標についてご説明ください。

当社は、今後の成長戦略として、下記の5つの戦略 を掲げております。

主要な戦略についてご説明いたしますと、(1)の「プ ライベートブランド商品の開発の拡大 につきまして は、生活必需品・消耗品(ベーシック商品)や息の長い 売れ筋商品(クラシック商品)を中心に開発を拡大し、 他社の商品との差別化を図るとともに、追加生産体制 を整え、商品供給力も強化いたします。

(2)の「積極的な出店の継続」に関しましては、首都圏 などの人口集中地域への出店も検討しつつ、標準的な 店舗の大型化も進めながら、年間純増50店舗以上の 出店を継続してまいります。

また、(5)の「インターネット販売の拡大」につきまし ては、新たな通販サイトへの積極的な出店による販売 チャネルの拡大と、事業規模の拡大に備えたインフラ

- (1) プライベートブランド商品の開発の拡大
- (2) 積極的な出店の継続
- (3) 店舗運営の一層の効率化
- (4) 新品種の導入
- (5) インターネット販売の拡大

整備を進めており、本年11月には、当社では2ヶ所日 となるインターネット販売専用の配送センター「ネット 西日本センター を兵庫県姫路市に開設いたします。

当社の店舗数は、2019年2月期中には1.000店舗に 到達する見込みでございますが、上記の5つの戦略を 着実に実行することにより、各取り扱い品種において 国内市場のシェア拡大を図り、いわゆる[4桁チェーン] としての事業基盤を確立してまいります。

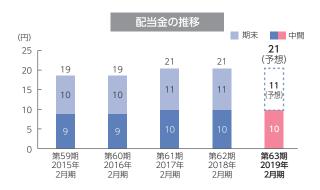
なお、中期的には、2023年2月期におきまして、 以下の目標の達成を目指しております。

> 上 高: 1.800億円 ●売 ● 経 常 利 益 : 180億円 末 店 舖 数: 1.200店舗 インターネット販売売上高 : 150億円

#### 配当についてお話しください。

当中間期の純利益は前年同期比で減益となりまし たが、株主様に対して安定した配当を行うとの基本 方針に則り、2019年2月期の中間配当は、期初の 予想通り、1株当たり10円といたしました。

また、期末配当も期初予想を据え置き、1株当たり 11円としており、2019年2月期の年間配当予想は 1株当たり21円でございます。



#### 財務の状況

	[要約貸借対照表]		(単位:百万円)
	科目	<b>前期末</b> (2018年2月20日)	<b>当中間期末</b> (2018年8月20日)
	流動資産	77,225	80,123
	固定資産	25,379	25,620
	有形固定資産	8,762	9,226
	無形固定資産	865	964
	投資その他の資産	15,751	15,429
ojo	資産合計	102,605	105,743
2	負債	40,459	42,811
	流動負債	37,037	39,378
	固定負債	3,421	3,432
<b>3</b>	純資産	62,145	62,932
	うち株主資本	61,483	62,579
	負債純資産合計	102,605	105,743

	[要約損益計算書]		(単位:百万円)
	科目	前中間期 (2017年2月21日 ~2017年8月20日)	<b>当中間期</b> (2018年2月21日 ~2018年8月20日)
	売上高	68,639	69,150
	売上原価	42,614	43,160
4	売上総利益	26,025	25,989
<b>5</b>	販売費及び一般管理費	22,603	22,863
	営業利益	3,422	3,126
	営業外収益	112	179
	営業外費用	12	11
	経常利益	3,522	3,294
6	特別利益	-	35
7	特別損失	25	93
	税引前四半期純利益	3,496	3,237
	法人税等	1,117	1,174
	四半期純利益	2,379	2,062

#### 貸借対照表のポイント

- ・ 営業活動による資金の増加等に伴う現金及び預金 (流動資産)の増加や新規出店に伴う商品(流動資産) の増加等により、総資産(資産合計)は前期末比3,138 百万円増加いたしました。
- ② 商品の仕入れに係る支払手形及び買掛金等(流動負債) の増加等により、負債は前期末比2,352百万円増加 いたしました。
- ・ 四半期純利益の増加、配当金の支払い、自己株式の取得等の結果、株主資本が増加したこと等により、純資産は前期末比786百万円増加いたしました。

#### 損益計算書のポイント

- ◆ 当中間期の売上総利益率(荒利益率)は、夏物衣料の バーゲンセールの影響等から、前年同期比0.3ポイント 低下し、37.6%となっております。
- ・ 人件費や広告費等が減少したものの、新規出店に伴う 地代家賃の増加等により、販売費及び一般管理費は 前年同期比260百万円増加いたしました。
- ・ 当中間期の特別利益には、西日本豪雨災害に係る保険金の受取見込額35百万円を計上しております。
- ・ 店舗の閉鎖に伴う損失や西日本豪雨による損失等の 増加により、特別損失は前年同期比67百万円増加いた しました。

最新の財務情報などは、 当社のホームページをご覧ください。

西松屋 IR

検索

https://www.24028.jp/ir/

当社の最近のCSR活動等の取り組みをご紹介します。

#### **気象庁の「危険度分布」周知ポスターを** 全店に掲示しています。

本年の西日本豪雨、台風、北海道胆振東部地震に より被災された皆様には、心よりお見舞い申しあげ ます。

近年、毎年のように自然災害が発生し、全国各地で人的被害が生じていることから、当社は、防災・人命尊重に関する取り組みの一環として、気象庁からの依頼を受け、本年9月下旬から11月末までの約2ヶ月間、同庁作成の「危険度分布」の周知ポスターを全店に掲示することとしました。

「危険度分布」は、土砂災害、浸水害および洪水害の災害危険度を地図上に色分け表示し、10分毎に更新するもので、気象庁のホームページで公開されていま

す。位置情報機能を備えたスマートフォン等で閲覧すれば、現在地の危険度をリアルタイムで容易に確認することができます。

災害からご自身や大 切な方の命を守るため に、是非、「危険度分布」 をご活用ください。



気象庁のホームページへは こちらからアクセスいただけます。

危険度分布





https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html

#### 「マタニティーカーニバル2018」に 出展しました。

当社は、本年5月に大阪で開催された「マタニティーカーニバル2018」に出展しました。

マタニティーカーニバルは、大阪の小児科・産婦人科の医院・クリニックが実行委員となって毎年開催している「ママ・パパ・ベビーみんなのための体験型情報発信イベント」で、最新のマタニティー用品や育児グッズの展示ブース、4D超音波体験・骨密度検査・内臓脂肪測定などの体験コーナー、ドクター相談コーナーなど数々の展示・催しが行われます。

当社のブースでは、店舗で取り扱う商品を展示するだけでなく、プライベートブランド商品の機能を開発者自らが説明するセミナーや、セミナーでご紹介した商品を実際にご使用いただく体験会を開催しました。当社を身近に感じていただくとともに、商品についてのご理解を深めていただく機会となり、ご来場の皆様から大変ご好評をいただきました。

当社は今後とも、子育てに携わっておられる方々とのコミュニケーションの場として、様々なイベントに参加してまいります。



プライベートブランド商品の開発者によるセミナー

## プライベートブランド商品

品質と価格にトコトンこだわってつくった 西松屋オリジナルの商品です。

## Smart Angel



#### どり〜むバウンサー エクストラ

¥5.979

新開発の大型フレーム採用で ゆったりらくらく

- 新生児用スワドルベルトで お子さまをしっかり保持
- 大きな幌で風や光をカット
- 「スワドルベルト」
   赤ちゃんをやさしく包み込む
   "おくるみ"(スワドル)をヒントに開発
   バウンサー本体との接触面積を 増やし、転落事故を防止

#### 水たっぷり厚手 おしりふき

¥499

60枚×3個パック

ヒット商品のおしりふきに 厚手タイプが登場

- 生地1枚あたりの水分量を増量
- ハート型凹凸付きシートで ふきとりやすい
- ●ヒアルロン酸+モモ葉エキスで保湿



育児用品はスマートエンジェル、 衣料品・服飾雑貨はエルフィンドール のブランド名で展開しています。

## ELFINDOLL



#### ウラぽかトレーナー

¥779

80~130cm

ふわふわあったか、やわらかのびのび お手頃価格で高品質

- 裏起毛の繊維が細く、肌触りが なめらかでやわらか
- 繊維の本数が多く、空気をたくさん 含んであたたか
- ストレッチがきいていて動きやすく、 脱ぎ着がしやすい
- 飽きのこないベーシックなデザイン

#### お昼寝布団7点セット

¥3,779

キャリーバッグ付きで持ち運びらくらく

- 保育園でのお昼寝に最適
- ●掛・敷布団、まくら、カバー、 バッグ、必要なものがすべて 揃ってお手頃価格
- お昼寝が楽しみになる かわいいデザイン



※価格は2018年11月現在(全て税込表示)

この他にも様々なプライベートブランド商品を取り揃えています。是非、当社のホームページをご覧ください。

スマートエンジェル













#### 株主ご優待制度

#### 保有株数に応じた優待金額相当のお買物カードを贈呈いたします。

通常の優待制度として、100株以上保有の株主様に対して、保有株数に応じた優待金額を入金(チャージ)したプリペイドカード形式の「株主ご優待カード」を、年2回贈呈いたします。

見本 株主ご優待カード *学1,000* <sup>有効期限 2019年4月30日</sup>

詳細は当社のホームページをご覧ください。

西松屋 株主優待

検索

https://www.24028.jp/ir/stock\_holder



また、2020年2月20日現在の長期保有株主様(3年以上継続して100株以上保有)への贈呈分からは、長期保有優遇制度として、年1回(2月20日の基準日)、保有株数に応じて、優待金額を通常の優待制度に上積みいたします。

	通常の優待制度		
対象		100株以上保有の 全株主様	
:	実施回数 (基準日)	年2回 (2月20日·8月20日)	
	100株以上	1,000円/回	
優	500株以上	3,000円/回	
<b>優待金額</b>	1,000株以上	5,000円/回	

	長期保有優遇制度 (2020年2月20日基準の贈呈分より実施)			
	対象		長期保有株主様	
	実施回数		年1回	
	(基準日)		(2月20日)	
	優待金額	100株以上	500円/回	
		500株以上	1,000円/回	
		1,000株以上	3,000円/回	
		3,000株以上	4,000円/回	
		5,000株以上	5,000円/回	

#### 配当方針

当社は、株主様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けており、業績や今後の出店計画等を考慮したうえで、年2回、中間配当および期末配当として、安定した配当を行うことを基本方針としております。

#### 自己株式の取得

当社は、継続的に自己株式を取得し、配当以外での株主様への還元に努めております。

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
取得した株式の 総数(万株)	90	54	45	58	49
取得総額(億円)	8	6	6	7	6

※2018年の実績は10月2日時点のものです。

#### ●株主メモ

事 業 年 度 2月21日から翌年2月20日まで

基 準 日 定時株主総会 2月20日 期末配当金 2月20日

中間配当金 8月20日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

TEL 0120-094-777 (通話料無料)

单元株式数 100株

# 店舗ネットワーク 赤ちゃんやお子様をお持ちのご家庭の暮らしが "より豊かに、より便利に、より楽しく" なるように。 そんな思いを胸に、 私たち西松屋チェーンは 全国の店舗でお客様をお待ちしております。

981店舗 (2018年8月20日現在)

835

803

767

981(\*)
600 400 200 9555期 第56期 第57期 第58期 第59期 第60期 第61期 第62期 **第63期**2011年2012年2013年2014年2015年2016年2017年2018年**2019年**2月期 2月期 2月期 2月期 2月期 2月期 2月期 2月期 2月期

店舗数推移

858 874

※各地方の最も内側の円の大きさは店舗数を表しています。

#### 会社情報(2018年8月20日現在)

商 号

号 株式会社西松屋チェーン NISHIMATSUYA CHAIN Co., Ltd.

本社所在地 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

設

立 1956年(昭和31年)10月3日

(店舗) 1,000 n

800

資 本 金 2,523百万円

従業員数 4,686名

URL

https://www.24028.jp/

西松屋





1,001

(計画)

908

887









